



門柱灯 HJ-9型

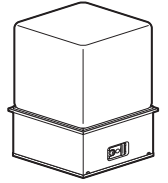
取付説明書

保管用

取説No. HH8VLA17SC-T3A

お客様へ

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 特に「安全上のご注意」(1~2ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。



上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る



必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、工事店・電器店にご相談ください。

■器具を改造したり部品交換をしない



分解禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■ランプは器具表示のものを使用する



必ず守る

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■布や紙などの燃えやすいものをかぶせない



禁止

火災のおそれがあります。

注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」(4ページ)に基づき自主点検してください。

■本体の取り外しは工事店・電器店に依頼する



必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

■ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る



必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない



接触禁止

守らないとやけどの原因となることがあります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に



取り付けに不備があると
火災・感電・落下によるけがのおそれ
があります。

必ず守る

■ タイル面など取り付け面に



凹凸がある場合は
すき間を埋める
パッキンと取り付け面との
すき間を防水シールなどで
埋めてください。防水が不
完全な場合、火災・感電の
おそれがあります。

必ず守る



■ 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に



差し込む
差し込みが不完全な場合、
火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

■ 交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電の
おそれがあります。

必ず守る

■ 次のような場所には取り付けない



火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

- ・ 傾斜した場所
- ・ 窪地または凹凸の大きな面
- ・ 取り付け面がパッキンより小さい場所
- ・ 浴室などの湿気の多い場所

● この器具は据え置き専用防雨型です。
(防湿型ではありません。)

■ 接地工事は、電気設備の技術基準に



したがって確実に
接地不完全な場合、
感電のおそれがあります。

必ず守る

注意

■ 温度の高くなるものの上に取り付け



ない
ガス機器や排気筒の上に取り付けると、
火災の原因となることがあります。

禁止

■ 調光器と組み合わせて使用しない



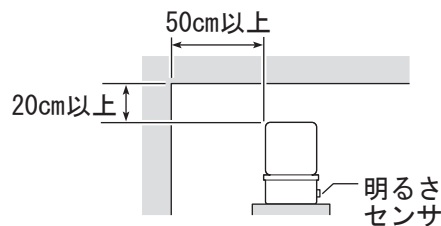
調光機能付壁スイッチなどの調光器と組み合
せて使用しないでください。火災の原因とな
ることがあります。

必ず守る

● 調光器の取り外しが必要です。

施工前のご確認事項

- ・ 次の様な場所に取り付けると、明るさセンサ誤動作の原因となります。
 - 昼間でも暗い場所……明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなることがあります。
 - 夜間でも明るい場所……点滅したり、点灯しないことがあります。
 - 車のヘッドライトや他の照明の光が明るさセンサに直接当たる場所……点滅することがあります。
- ・ 明るさセンサに自然光が入りやすい向きに器具を取り付けてください。
- ・ 器具天面から20cm以上、側面から50cm以上障害物からはなし、明るさセンサ側に障害物がないように取り付けてください。(障害物があると点滅を繰り返すことがあります。)
- ・ 壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。



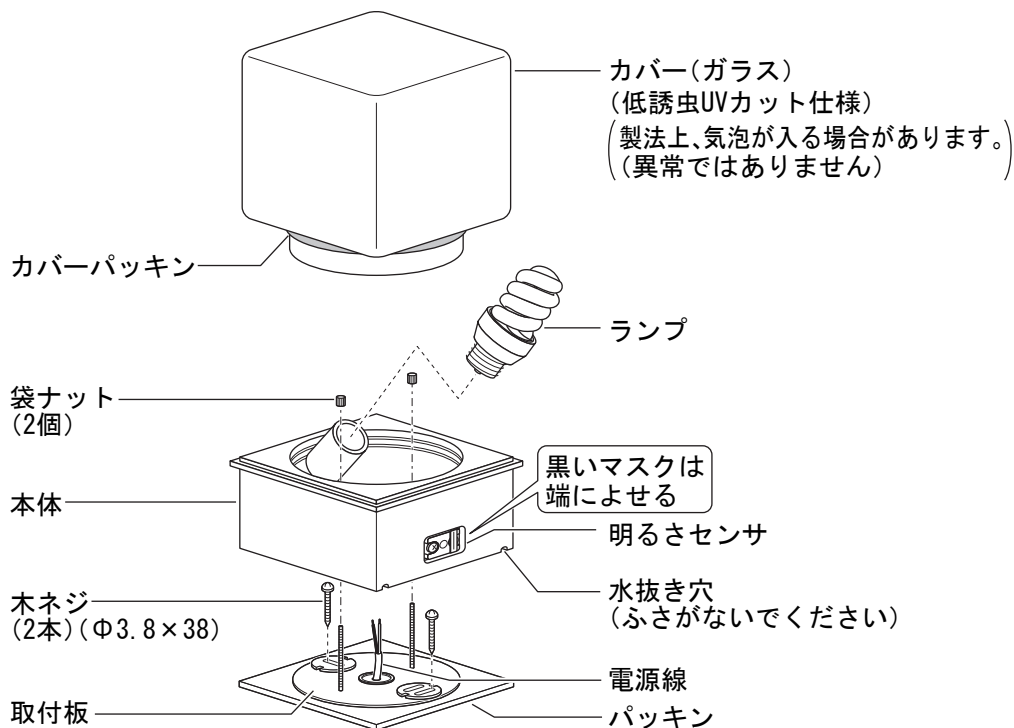
付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

□木ネジ
(2本)



各部のなまえ

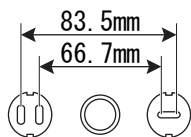


照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

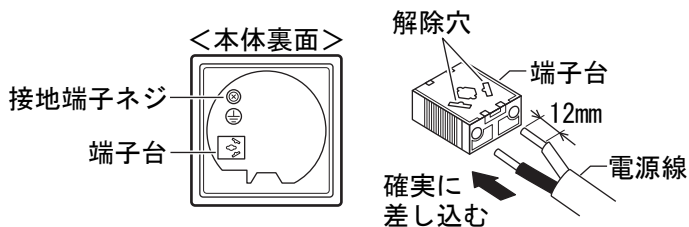
1 木ネジ(2本)で取付板を取り付ける

- ・取付ピッチ: 66.7mm、83.5mm



2 端子台に電源線を接続する

- ・適合電線 VVF φ1.6、φ2.0単線
- ・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。

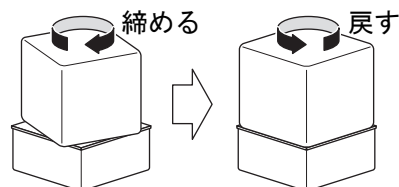


器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

4 ソケットにランプを取り付ける

5 カバーを取り付ける

- ・カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確かめ、確実に締め付けてください。
- ・カバーを最後まで締め付けた後、本体に合わせて少し戻してください。(90度以内)

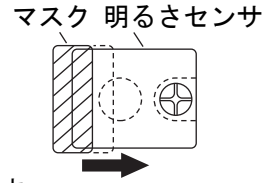


注) 施工完了後、明るさセンサ部を暗くして点灯することを確認してください。

3 袋ナット(2個)で本体を取り付ける

使用上のご注意

- ・低誘虫の効果は、蚊、ゴキブリなど、光に誘われない虫には効果がありません。また設置した器具の周囲の光環境によって誘虫効果に差が生じます。
- ・点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。
- ・周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
- ・器具が点滅を繰り返す場合
天井、壁面の仕上げ等により反射光が強く器具が点滅を繰り返す場合は、明るさセンサのマスクを中央寄りに少しずつスライドさせ、入射光の量を調節してください。
注) マスクを中央までスライドさせると明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなる場合があります。



ランプを交換する

安全のため、電源を切ってから行ってください

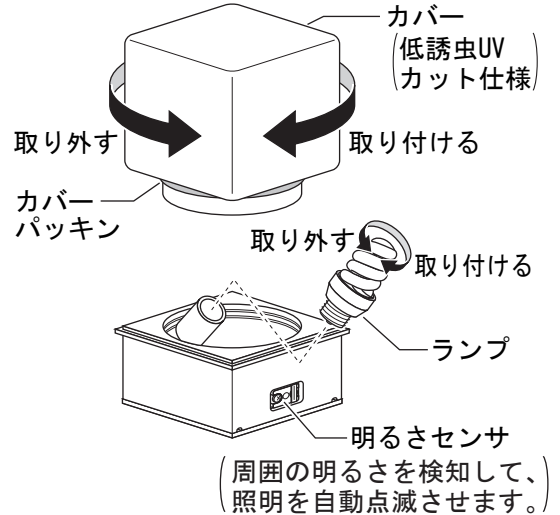
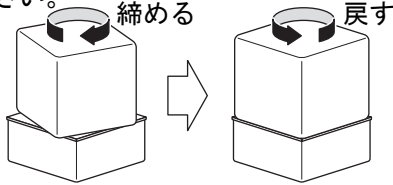
- ・ランプは必ず器具に表示されたナショナルランプをお求めください。白熱ランプは使用できません。
- ・種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

1 カバーを回して取り外す

2 ランプを交換する

3 カバーを取り付ける

- ・カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確かめ、確実に締め付けてください。
- ・カバーを最後まで締め付けた後、本体に合わせて少し戻してください。(90度以内)



お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヵ月に1回程度)に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- ・明るさセンサが汚れまると明るいうちに点灯するようになります。こまめなお掃除をおすすめします。


仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	10W(センサ待機時1W以下)	D15形パルクボールスパイラル蛍光灯(E26)

● 〈照明器具〉安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
		/	/	/	/	/			/	/	/	/	/	
 このような症状はありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。							2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。							3. カバーなどに変色・変形がある。						
	4. こげくさい臭いがする。							4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。							5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。							上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。						

取説コード

Z343

200802A_1009